

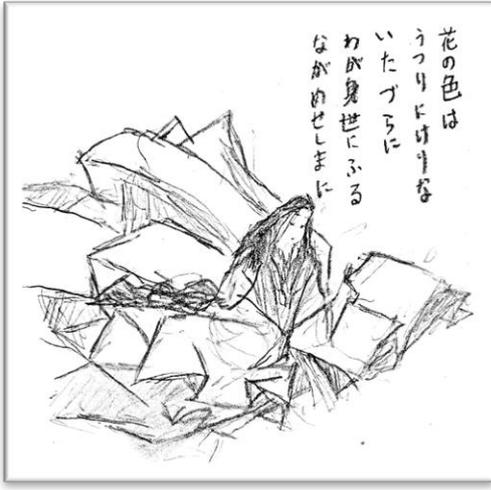
塾生の作品 失敗の思い出 つつき

私がやらかしたと思ったことは受験校の事をあまり調べなかつたことです。

私は競技かるたが好きで競技かるたの部活がある中学を通いたいと思つていました。その時、今の中学校をすすめたので受けました。

しかし入学式で部活のことをきくと、競技かるた部は高校にしかなく、私は入れませんでした。

シヨックを受けましたが、今では、女子バレーボール部で楽しく部活できています。バレー部で親友もできました。



洛北高校附属中学校二年

尾谷悠愛さん

7月の大事なお知らせ 今月休講日はありません。



夏期講習受講申し込み受付中 夏休みは実力アップの大チャンス！明塾の夏期講習をうまく使って学力を向上させましょう。明塾の教室は自習も自由にしていますので上手に利用して学習に役立ててください。

送迎によるわずかな遅刻でも遅延表に記載します。25分累積されれば30分授業延長致します。

明塾送迎車はコロナ対策の為、エアコン作動中も外気導入の換気をしております。



2021 年度中学3年生対象

第1回

五ツ木・京都模擬テスト会

最大7校の志望校合格判定！

採点結果とアドバイスで弱点補強！

スタートアップ！

実力をチェックし、

夏休みの学習計画を立てよう！

7月4日(日) 会場:明塾



教務部長からの一言



生徒はよく「なんで、将来必要じゃないことを習わなアカんの？」と質問してきます。確かに、数学の「〜」を生活で使うことはないし、縄文時代のことを知らなくても生きていけます。私は「世の中の理不尽に耐える力をつけるため」と答えます。合計すると一五〇ページにもなるほどのワークを提出物として出され、おまけにAノートやBノートで評価されます。でも、「なんで？」と思うことでもきちんとやる。理不尽さ

に負けない強い気持ちを作っておく。こうしておけば、世の中に出て大変なことをしなければいけなくなつたとしても、何とかしていく自分になれる。だれかのせいにしてだめになつてしまふのではなく、大変な中でも生きていける、そういう人になるために、必要じゃないかもしれないことを習っています。

(教務部長 増子好雄)

明塾のホームページにコメントを載せています。スマホからは、「教務部長からの一言」で検索すると、過去のコメントもご覧になれます。

